

# 圧力スイッチ

PS1・PS2

ご注意！

こちらの製品は生産・販売中止を計画しております。(2012年春)  
詳細につきましては最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

- 受圧部には信頼性の高いペローズを採用して、設定圧力を正確に検知します。
- 差圧固定タイプと差圧調整タイプの2機種。  
差圧調整タイプでは、ON,OFFの切換範囲を任意に設定できます。
- オプションとしてインジケータ付を用意。  
使用圧力の適、不適がひと目で確認できます。



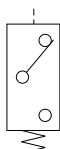
PS1



PS2

標準価格(例)  
PS2-AL-T 13,600円

## 表示記号



## 仕様

項目	形式	PS1	PS2
		差圧固定タイプ	差圧調整タイプ
使用流体		空気	
使用温度範囲(雰囲気および流体) <sup>注1</sup>	℃	-20~70	
最高使用圧力	MPa	1.47	
保証耐圧力	MPa	2.21	
気密圧力 <sup>注2</sup>	MPa	1.62	
圧力調節範囲 <sup>注3</sup>	MPa	0.1~0.6	0.1~1.0
差圧調節範囲	MPa	—	0.1~0.3
応差	MPa	0.05±0.02	—
繰返し精度	MPa	±0.02	
耐衝撃	m/s <sup>2</sup>	9.8	
絶縁抵抗	MΩ	100以上(500Vメガ)	
接点耐電圧		AC1500V 1分間	
結線方式		リード線方式、長さ:500mm <sup>注4</sup>	圧着端子方式
リード線取出口	標準	グロメット	
	オプション	—	電線管用アダプタ付
インジケータ	オプション	AC用、DC用ともLED	AC用はネオンランプ、DC用はLED
取付ブラケット		なし	標準付属
取付方向		自由	
受圧部材質		銅合金ペローズ	
質量	g	150	300

注1: 0℃以下では凍結のない場合です。

注2: 受圧部分(ペローズ)の気密圧力です。

注3: 圧力調節要領については、1599ページをご覧ください。

注4: オーダーメイドで1000、2000、3000mmも可能です。

## 使用電流範囲

使用電流範囲	形式 定格電圧	PS1			PS2		
		AC100V用	AC200V用	DC24V用	AC100V用	AC200V用	DC24V用
上限電圧		AC125V	AC250V	DC26.4V	AC125V	AC250V	DC26.4V
下限電圧		AC90V	AC180V	DC21.6V	AC90V	AC180V	DC21.6V
誘導負荷	連続	0.02~2	0.02~1	0.02~0.5	0.01~8.5	0.005~4.5	0.01~3
	突入	8MAX.	4MAX.	2MAX.	40MAX.	20MAX.	10MAX.
無誘導負荷		0.02~2	0.02~1	0.02~0.5	0.01~10	0.005~5	0.01~5

## 注文記号

### ●差圧固定タイプ

PS1 -

インジケータ  
無記入 — インジケータなし  
AL — AC100V用インジケータ付  
BL — AC200V用インジケータ付  
DL — DC24V用インジケータ付

差圧固定タイプ圧力スイッチ

### ●差圧調整タイプ

PS2 -  -

リード線取出口  
無記入 — グロメット  
T — 電線管用アダプタ付

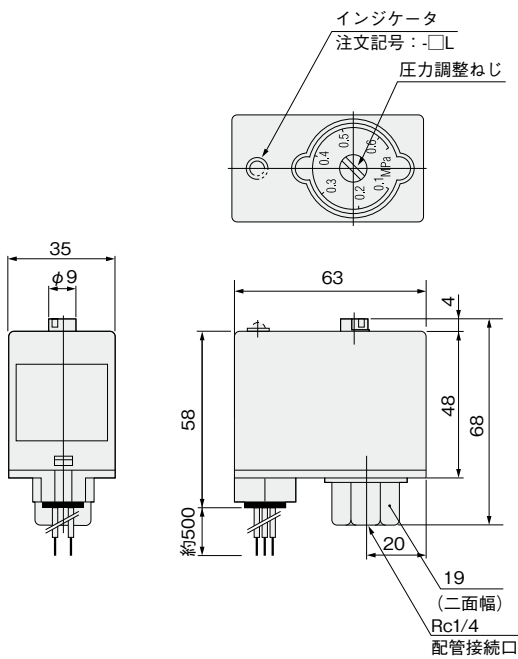
インジケータ  
無記入 — インジケータなし  
AL — AC100V・200V用インジケータ付  
DL — DC24V用インジケータ付

差圧調整タイプ圧力スイッチ

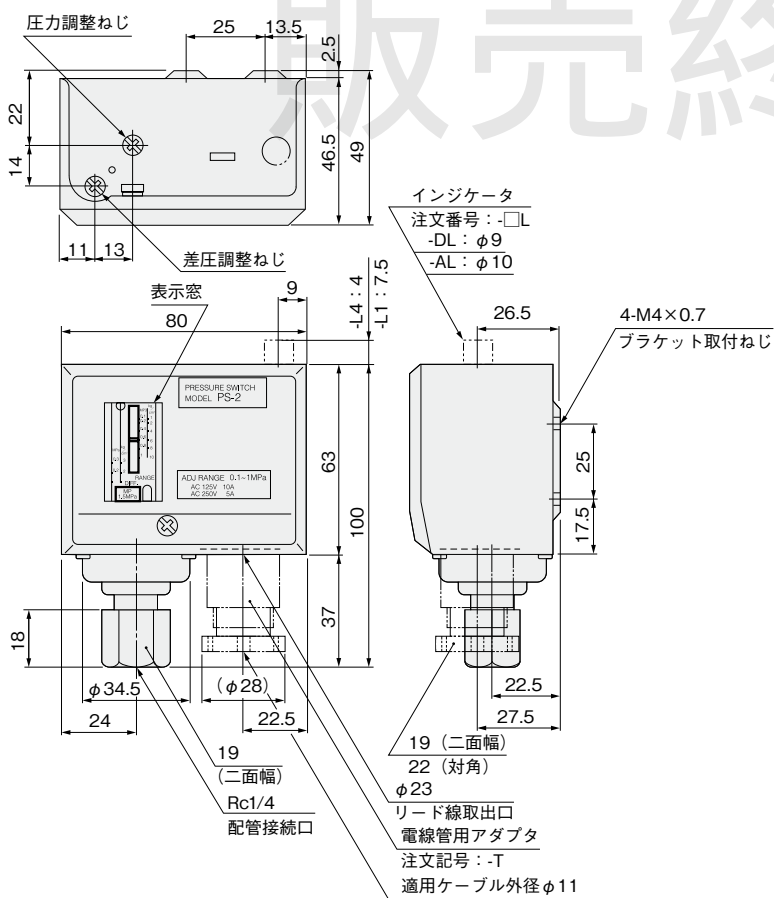
コンプレッサ
サブライン
ドレンフィルタ
大形F.R.L.
クールセパレータ
チューブドライヤ
膜式エアドライヤ
インラインF
クリーンラインF
マニホールドR
小形精密R
ステンレスR
精密ステンレスR
電一空R
圧力計
QJスタンダードSUS
QJロータリ
ストップ弁付QJ
スロットバルブ
ハンドバルブ
チェックバルブ
QJレギュレータ
パワーレギュサ
圧力スイッチ
流量センサ
ハイドロC-R
スピードコントローラ
マフラ・エキゾースト
コンパネブリーダ
ホルダ&コラム
インジケータ
ショックアブソーバ
ダクト
真空ポンプ
バルブユニット
エジェクタ
エジェクタ多段式
非接触

寸法図 (mm)

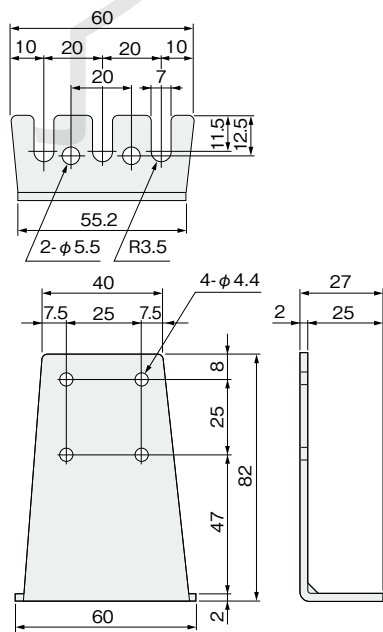
●PS1



●PS2



取付ブラケット

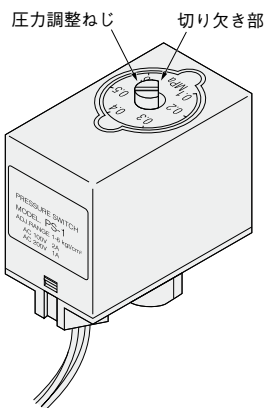


●取付ブラケットは、PS2のどの方向にも取付け可能です。

## 圧力調節

### ●PS1

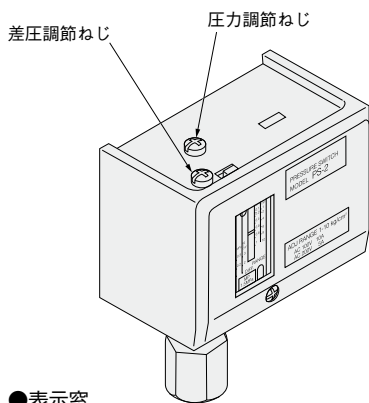
圧力調節ねじを回して、圧力調節ねじの切欠き部を目盛板の数字に合わせて、設定圧力にセットします。空気圧力が上昇して設定圧力になるとスイッチが切替わり、圧力が下降して設定圧力-0.05MPaになると復帰します。



**注** 圧力指示目盛板は目安としてください。より正確な圧力の調節は、圧力計を接続して行ってください。

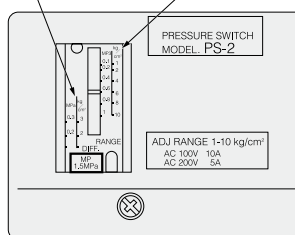
### ●PS2

PS2は差圧調節タイプですから、設定圧力に対して-0.1〜0.3MPaの範囲でスイッチが切替わる圧力差の設定も行なうことができます。はじめに圧力調節ねじを回して設定圧力にセットし、つぎに差圧調節ねじを回してON,OFFする差圧を設定します。このとき設定圧力および差圧は圧力スイッチ本体正面の表示窓の目盛板に表示され、RANGEは設定圧力を、DIFFは差圧を表します。



#### ●表示窓

差圧表示 設定圧力表示



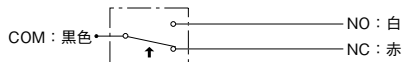
**注** 目盛板の数字には、0.05MPa未満ですが誤差があります。微調節をするには、設定圧力の圧縮空気を印加してスイッチの切換えを確認しながら行ってください。

## 結線要領

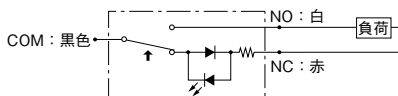
### ●PS1

PS1の結線はリード線方式となっています。NC,NO接点とリード線の色に注意して結線してください。図中の↑は圧力上昇方向を示します。インジケータは設定圧力以上になると消灯し、設定圧力以下になると警報として点灯します。

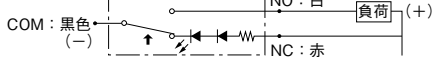
#### ●標準



#### ●インジケータ付 AC100V,AC200V



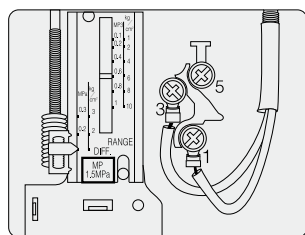
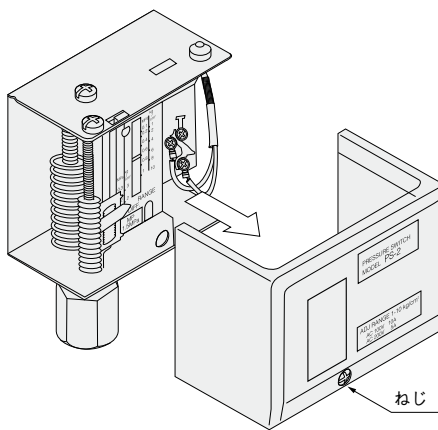
#### DC24V



**注** インジケータ付では、負荷は必ずNO側に接続してください。

### ●PS2

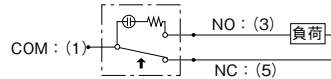
PS2の結線は圧着端子方式となっています。正面のねじを外し、カバーを外してください。内部の端子台は、図のようになっていますので、NC,NO接点と端子番号に注意して結線してください。回路図中の( )は端子番号を、また↑は圧力上昇方向を示します。インジケータは設定圧力以上になると消灯し、設定圧力以下になると警報として点灯しますが、設定圧力以上でインジケータを点灯する場合はインジケータを(5)端子に、負荷をNC側に接続しなおしてください。



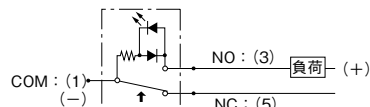
#### ●標準



#### ●インジケータ付 AC100V,AC200V



#### DC24V



**注** インジケータ付では、負荷は必ずNO側に接続してください。NC側に負荷を接続する場合はインジケータを(5)端子に接続してください。

## 取付

取付姿勢は自由ですが、圧力スイッチのカバーは樹脂製ですから、本体が高温のふく射熱を受けるような場所への取付けは避けてください。

**注** 取付けおよび配管時には、圧力スイッチの本体部をスパナ掛けとして使用しないでください。締付けは必ず配管接続口の六角部にスパナを掛けて行ってください。

## 空気源

- 1.使用流体は空気を使用し、それ以外の流体の場合は最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 2.圧力スイッチに使用される空気は、劣化したコンプレッサ油などを含まない清浄な空気を使用してください。圧力スイッチの近くにエアフィルタ(ろ過度40μm以下)を取り付けてドレンやゴミを取り除いてください。またエアフィルタのドレン抜きは定期的に行なってください。

## 雰囲気

流体および雰囲気中に下記のような物質が含まれているときは、使用できません。  
有機溶剤・リン酸エステル系作動油・亜硫酸ガス・塩素ガス・酸類。